

豆田町並み通信

第86号

発行者
豆田町伝
建保存会
元年9月

千年あかり実行委員会開催

八月二十一日(水)、第一回実行委員会が開催され、十五回目を迎える千年あかりの行動計画について議論を行いました。

竹の伐採は昨年と同じ財津町の竹林とし、竹の伐採作業は建設業協会の伐採作業を併せて九月に三回行う事も決定されました。

「千年あかり」は近年八万人を超える日田の秋を代表する祭りとなり、より安全性を確保した祭りとなるよう、日田市とも連絡体制を密にする事が了承されました。



今年度の事業計画を協議した実行委員会

竹伐採作業始まる

本年度最初の竹伐採作業が九月七日(土)と八日(日)の二日間、昨年の伐採地となった財津町の竹林で行われました。

七日は建設業協会の皆さん約七十名が、又八日には実行委員会のメンバー約六十名が参加し、両日併せて三mに切った竹約千四百本が、作業場へ搬入されました。

なお、今後の伐採作業は九月二十二日(日)に行う事になっており、実行委員会では多くの参加を募っています。参加希望者は ☎090(1194)2949 園田まで連絡をとる事



伐採作業を行う建設業協会の皆さん

天領まつり実行委員会開催 四十周年記念の企画を!

九月四日(火) 市役所で第四十回天領まつりの実行委員会が開催されました。

最初に「天領まつり・千年あかり」のポスターの選考を行い、続いて第四十回となる天領まつりの企画について協議しました。

コンセプトとしては①天領時代の空を演出する②天領日田に根付く魅力の体験ができるなどが提案されました。

事業内容としては①西国筋郡代着任行列②天領日田にぎわい広場③時代衣装でお出迎え④時代衣装でまち歩き⑤日田ランタン運行⑥天領屋台⑦まちなかライブなどの企画が提案されました。実行委員会では昨年以上の集客を目指して奮闘する事としました。



今年の企画を協議した実行委員会

花月川河川改修事業 日田市市道改良事業 に関する説明会開催

本年三月に開催された説明会に続き、七月十六日(火)丸山町公民館で住民説明会が開催されました。

今回の説明会では測量結果を基にして予定される「都市計画道路の計画範囲」について日田市側から説明があり、用地確保について三年〜六年、更に工事完了までに五年程度かかる事が明らかになりました。

住民側からは「歳をとっており、そんなに長く待てない。」「商店の移転が必要ならば、早く計画を進めてほしい。」「などの切実な意見が多数出されました。今後用地交渉に伴う協議を個別に進めて行くとの事でした。



集まった住民の皆さんに率直な意見を出して頂く様お願いする白川慎二自治会長

夏まつりで開催

恒例の夏まつりが八月三日（土）には丸山町で、八月十七日（土）には三本松でそれぞれおこなわれました。まつりでは太鼓の演奏やバンドの演奏などが披露され、三本松では米二十kgなどが当たる福引抽選会もあり、夜遅くまでにぎわっていました。



第11回月隈まつり・芸能発表会最初の演目「ひた龍神太鼓」の演奏



三本松ふれあい祭り・ビール早飲み競争で歓声を上げる参加者

豆田地区山鉾収納庫建設進む

九月十二日（木）に開催された「山鉾建設委員会」にて、本年一月より港町の日田市有地で進められて来た「豆田地区日田祇園山鉾収納庫」について、入手困難であった「高力ボルト」が八月に入って納品された事によって本格的な建設が始まり、この十月末には完了する事が明らかになりました。

委員会では、収納庫解放時のバリケード設置方式や警備システムなどの課題についても検討・了承されました。

十一月以降は外構工事が日田市の整備事業として行われ、十二月末までには終了する事となります。

豆田上町・下町の両山鉾振興会は「これで山鉾の組立や解体の作業が簡略化され、祭りの活性化に繋がる」と話されました。



建設が進む山鉾収納庫

令和元年祇園祭の点描

今年度は中城町が山鉾の復元新調を行った事で豆田地区の四基の山鉾はいずれも七m四〇cm以上となり、勇壮な曳き回しが七月二五日の駅前集団顔見世や七月二七日、二八日の祇園本番で行われました。

好天に恵まれ、多くの見物客でにぎわいました。



7月25日（木）、駅前に整列した豆田地区の4基の晩山鉾。



7月27日（土）御神輿巡行にお供の為、御幸橋に並んだ豆田地区4基の山鉾。



豆田八阪神社前で、神輿に向かって豆田地区の安寧と豊穰を祈願する。



神輿のお供をして、中城町御旅所に集合した豆田4基の山鉾



一新橋上で口上を述べる今年一番山の豆田下町の筆頭押さえの高倉さん